

2024年度 DX戦略の取り組み状況

(2025年3月版)

DX戦略の達成状況に関する指標（KPI）

- 非対面チャネルの機能拡充、業務の電子化に取り組み、デジタルチャネル利用顧客数の増加、紙使用量の削減を実現しました
- デジタル人財の育成に取り組み、ITパスポート合格者数も前年度末から40名増加しました

項目	指標	2025年3月末
デジタルチャネル利用顧客数	アプリ「夢おいプラス」口座登録者数	117,436人
事務合理化効果	紙使用量・コピー使用量削減割合 (2021年度との比較)	▲13.7%
デジタル人財の数	ITパスポート合格者数	183人

2024年度DX戦略への取り組み状況

戦略1.営業力強化

施策	実施内容	実施時期
アプリプッシュ通知による情報発信	お客様の属性・取引状況等のデータに基づいてお客様に適した情報を選定し情報発信を実施しました	2024年4月～
アプリの機能追加	インターネットバンキング(パーソナルweb)への自動ログイン機能を追加。ログインまでの入力の手間をなくしお客様の利便性向上を図りました	2024年11月
アプリを活用した新企画の実施	10万ユーザーが利用するアプリの懸賞キャンペーンを開催。地域事業者の魅力発信とアンケートに基づいたマーケティングサポートを行いました	2024年 4月-6月
ホームページの部分改修	利用者の見やすさや動線に配慮したwebページに改修を実施しました (2024年6月：投資信託 / 2025年3月:ITサポートセンター)	2024年6月 2025年3月
わかりやすいwebコンテンツ作成	お客様の不安解消や最適な判断のお手伝いをするために「漫画コンテンツ」を制作、web広告等にて活用しました(ローン、投資信託等)	2024年6月
web接客ツールの試行導入	ホームページを訪れた方に対して、サービスのご提案や最適なページへご案内するために「web接客ツール」の試行導入を行いました	2024年6月

2024年度DX戦略への取り組み状況

戦略2.生産性向上

施策	実施内容	実施時期
RPAによる業務自動化	システムへのデータ入力やエクセルによる数値の集計業務など繰り返し行う単純業務をRPAで自動化しました	2024年4月～
庫内問い合わせチャットボットの導入	庫内の各種問い合わせ対応の自動化に向けAIチャットボットを全店導入しました	2024年4月
ChatGPTツールの導入	全拠点にてChatGPTツールが利用できる環境を整備し業務活用を開始しました	2024年7月
生成AIアイデアコンテストの開催	職員の生成AIリテラシー向上、生成AIを活用した業務改善を目的としたアイデアコンテストを実施しました	2024年8月～
データ利活用の推進	AIにより顧客行動を予測するツールを活用し、適切なタイミングで必要なサービスをお客様に提供する取り組みを開始しました。また、可視化ツールを活用して社内外データの見える化に取り組みました	2024年6月～
第3回金融データ活用チャレンジへの参加	本年度も金融庁およびFDUAが主催するデータコンペに参加し、データ利活用の実践的なスキル習得を図りました	2025年2月

2024年度DX戦略への取り組み状況

戦略3.お客様DX支援

施策	実施内容	実施時期
お客様のIT・デジタル化支援の実施	お客様のIT・デジタル化の課題に対して支援専門部署（ITサポートセンター）同行の上で相談対応を実施し、「ビジネスマッチング」による提携業者、ITツールの提案・紹介を行いました （2024年度実績 相談受付… 145件）	2024年4月～
ITコンサルティングサービスの開始	当金庫の支援専門部署（ITサポートセンター）による直接支援を行う「ITコンサルティングサービス」を開始。kintone（キントーン）の導入支援や顧客の業務整理（洗い出し、見える化など）に係るサービス提供を行いました （2024年度支援実績… 4件）	2024年4月～
セミナー等の情報発信によるお客様支援	お客様の経営課題をデジタルツールの導入により解決に導くことを目的としてkintone（キントーン）操作体験会を開催しました	2024年7月

2024年度DX戦略への取り組み状況

戦略4.デジタル人材の育成

施策	実施内容	実施時期
デジタル人材育成プログラム	DXを推進し、総合サービスプラットフォームの機能発揮を図るためのデジタル人材育成プログラムを実施しました。また、昨年度認定者が継続して学べる機会を提供する「継続コース」を新設し運用しました	2024年6月
3つのコースを設置しプログラムを実行 (延べ認定者数)	<ol style="list-style-type: none">デジタルベーシック人材コース（153名） 主に動画研修の受講を通じて、基本的な知識を身につけ、業務視野を広げる。ITパスポート試験等合格を目指すデジタルビジネス人材コース（44名） 取引先のIT化・DX推進を支援するために必要な知識・スキルを身につけるデジタルエキスパート人材コース（47名） 「データアナリスト」「デジタルマーケター」「RPAクリエイター」の3区分。金庫のDXやデジタル活用を企画・推進するために必要な専門知識・スキルの習得を目指す	2025年3月